



うしおのよい子



寒い冬、しっかりと力強く根を張って

校長 南川 貴子

冬らしい厳しい寒さの日もあれば、春が来たのかと思うほどぽかぽかする日もあります。早いものでもう2月。先日は書き初め展にお越し下さり、ありがとうございました。

始業式、子どもたちに「努力のつぼ」の話をしました。新年は、「なりたい自分」や「できるようにになりたいこと」など、この一年の願いや目標を持つ時期だと思えます。「こうなりたい」と思ったときに、心の中に一つの「つぼ」が生まれます。「努力のつぼ」です。なりたい自分に近づくため、毎日少しずつ努力をすると、つぼには努力の水が溜まっていきます。努力を続け、水がつぼいっぱいになったとき、その「願い」が叶う時です。

人は誰でも、途中で投げ出したくなったり、諦めそうになったりする時があると思えます。そんな時、この「努力のつぼ」の話を思い出してください。「ああ、もう駄目だ。」とあきらめるのは、まだ早い。もう駄目だと思ってもあと一日、あと一回でできるようになるかもしれないからです。つぼの水がいっぱいになったとき、できるようになったことがうれしいだけでなく、頑張り切った自分をほめてあげられる自信が生まれます。そしてそんな自分を、ちょっぴり好きだと思えるでしょう。人それぞれ、目標は違います。つぼの大きさも違います。他人と比べることなく、自分の目標に向かって、努力を続けてくださいね。先生がたもお家の人も、努力する皆さんを応援していますよ。

1年生が植えたチューリップも、きれいな花を咲かせようと、寒い寒い冬の時期に、地中にしっかりと根を張り、水分や養分を吸収し、芽を出すエネルギーをためています。桜の木も、春に花を咲かせるため、小さな芽が膨らみ始めています。2月、3月は一年間のまとめと、次年度に向けての準備をする時です。今年度の学びを次の学年へとつなぐ3学期。春にきれいな花を咲かせるために、気持ち良いスタートを切れるように、今、できることをしっかりとやり遂げましょう。



1.17は忘れない 地震・津波の避難訓練

毎年1月17日に、地震と津波の避難訓練をしています。地震や豪雨などの自然災害は、なくすことはできませんし、完全に予測することもできません。だからこそ、日頃から訓練をして、いざというときに落ち着いて行動できるようにしなければなりません。子どもたちは、それぞれ学年や学級で、阪神・淡路大震災や津波について、事前学習を行いました。当日は、真剣に落ち着いて、訓練に取り組む姿がありました。当時を知る方々が少なくなってきた中で、少しでも自分事として考えてほしいという思いから、震災当時、小学生だった方に体験談を話していただきました。昨年度は本校の教諭、今年度はPTA 会長のお話を聞かせていただきました。昔々の話ではなく、実際にこの地に起きた話として受け止めることで、今後かなりの確率で来るかもしれない大きな地震に、備える気持ちを持ってほしいと思っています。そして何となく暮らしている毎日が決して当たり前ではない、本当に幸せなことだということを忘れずにいたいと思います。

なかよし作品展



児童生徒文化発表会 書道展



2月の行事

- 2月 3日(月) 朝会・委員会
- 5日(水) 入学説明会(1年生のみ13:30頃下校)
- 6日(木) 代表委員会
- 7日(金) 地区別バスケットボール大会
- 10日(月) 児童集会
職員研修のため短縮校時 14時頃下校
- 11日(火) 建国記念の日
- 12日(水) 火曜校時・短縮校時
- 13日(木) 社会見学(3年)
- 17日(月) 感謝の会・クラブ
- 20日(木) 児童会役員選挙
- 21日(金) 短縮校時
- 24日(月) 振替休日
- 26日(水) 参観・懇談
※詳細は別紙をご覧ください
- 28日(金) 月曜校時・短縮校時
お別れ遠足(6年)
社会見学(5年1組・3組)



3月の主な行事

- 3月 3日(月) 朝会・委員会
- 4日(火) 6年生を送る会
- 5日(水) 社会見学(5年2組・4組)
- 6日(木) 代表委員会
- 10日(月) 児童会交代式
- 11日(火) なかよしお別れ会
- 14日(金) 給食最終日
- 19日(水) 卒業証書授与式
- 20日(木) 春分の日
- 25日(火) 修了式 12時頃下校

■小田地区バスケットボール大会(6年生)
2月7日(金) 男子3組 出場
女子2組 出場
会場: 潮小学校
※保護者の方の来場はできませんので、ご了承ください。

■尼崎市合奏連盟定期演奏会
2月8日(土) 金管バンド・音楽クラブ
あましんアルカイックホール
14時10分 開演(午後の部)

■入学説明会
2月 5日(水) 14時~15時10分
本校 体育館
新入生の保護者の方を対象に行います。

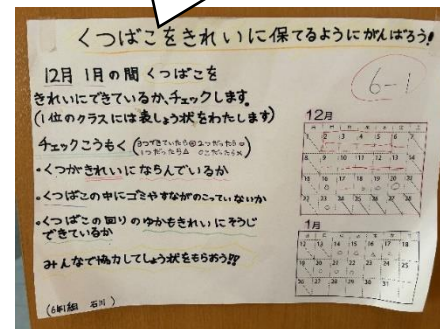
2月の生活目標

外で元気よく 遊ぼう

委員会活動頑張っています

5・6年生は、委員会活動で、学校全体に関わる仕事をしています。毎日任された仕事をするのもあれば、子どもたちが学校をよりよく過ごせるようにと考えた企画もあります。頼もしいですね。

美化委員会 靴箱チェック



児童会 プルタブ集め



図書委員会 人権週間の読み聞かせ

地震の話

PTA 会長の榎木さんに、阪神・淡路大震災にあったその日のことを話していただきました。子どもたちは真剣に聞いていました。



1.17は忘れない

今から少し私の経験したお話を聞いてください。

30年前の今日1月17日 阪神淡路大震災が起きました。

あの日も平日で学校や会社がありました。

私はみんなと同じ小学生。お隣の名和小学校の6年生でした。
両親は尼崎地方卸売市場で八百屋さんを経営しており、父は仕事に行っていて、母は玄関で出かける準備をしてたそうです。

1軒家の2階で、2つ下の妹と同じベッドで寝ていました。
今でも鮮明に覚えているんですが、午前5時46分 ドンと下から突き上げるように体が浮き上がりました。その後、横か縦かも分からない揺れに、起き上がることも出来ませんでした。

頭の上にあったエアコンが今にも落ちてきそうだったので、『枕を顔に!大丈夫大丈夫!』と妹と手を繋いで励まし合いました。
激しい揺れの中、無我夢中で階段を這い上がって、寝ている私たちの上に覆い被さって守ってくれた母が来た時にはとても安心しました。

ある程度揺れがおさまってから起き上がると、洋服ダンスは足元でベッドにもたれかかり、写真立てが落ち、勉強机が何十センチも移動していました。

電気もつかないので、暗い中1階に降りると、さらに悲惨で、コンロの上にあった前日のスープも散乱し、食器棚からほとんどの食器、ガラス、コップが割れていました。

家の壁にはあちこちにヒビが入り、扉も重く開きにくくなっており、このまま家が壊れるんじゃないかとも思いました。

その後、何回も来る余震にとてとても怖くて、震えました。30年経った今も小さな地震でも胸がドキドキして、トラウマになっていると思います。

しかし、今から思うと、私と妹はすごく冷静でいられました。なぜなら、小学校でちゃんと防災訓練をしていたからだだと思います。

去年のお正月も大きな地震がありましたよね。
日本は本当に、いつ、どこで大きな地震や災害が起こるかわかりません。
今日かもしれないし、明日かもしれない。

そして、遠いところのお話じゃなく、今皆さんがいるこの尼崎で起きた実際のお話なんです。当然、大きな地震がおこったら、携帯電話なんか使えません。

万が一の時、困らないように、皆さんも今日みたいに、小学校で訓練をしっかり受け、保護者の方と一緒に考え、話し合い、まずは自分の“大切な命“を一番に守ってください。

改めて“命の大切さ“を考える1日になればいいなと思います。

榎木純加 2025.1.17